

第14回サッカースタジアム検討協議会の議事結果について

○ 議事結果

以下の(1)～(3)について事務局から説明し、委員による議論が行われた。

(1) スタジアム・コンセプト 【資料2】

・提出資料により各候補地のスタジアム・コンセプトについて議論した。

⇒ 次のような意見があり、継続して審議することとなった。

- 「広島におけるサッカースタジアム整備の意義（各候補地共通）」の中の「スポーツを通じて平和のメッセージを発信する」に関し、サッカー以外のスポーツ（広島を拠点とするトップスポーツや各種イベント）との連携も含めて、サッカースタジアムが担っていくことも必要であることから、「スポーツ及びスポーツ文化を通じて～」と修正するべき。
- 「広島におけるサッカースタジアム本来の機能（各候補地共通）」の中に、ホスピタリティ機能の充実、混乱や渋滞のない交通アクセスを加えるべき。
- 「広島におけるサッカースタジアム整備の課題（各候補地共通）」の中に、適正なコスト管理を加えるべき。
- 天然芝は手入れが課題と聞く。芝の養生のことを考慮すると、どの程度その他のイベントで活用可能なのが課題。天然芝の問題は国内の事例調査・整理が必要。等

(2) アンケート調査 【資料3】

・提出資料によりアンケートの質問内容等について議論した。

⇒ 次のような意見を踏まえ、一部修正のうえ実施することとなった。

- サッカースタジアムを整備する際に重視すべき点を「5つ選ぶ」のではなく、「最も重視するものから順番に5つ選ぶ」に修正するべき。
- 私たちは今こういうコンセプトでスタジアムを造ろうとしているが、どのコンセプトを活かしてほしいかということ聞くのが良い。等

(3) 候補地の評価方法 【資料4】

・提出資料により候補地の評価方法について議論した。

⇒ 原案通り了承された。